



2017
5月3日(水)
東京都(東京)
23℃ / -℃
降水確率: 0%

おすすめニュース

サムスン、黒田など3社に500億円請求=シャープも…
クリン倒壊で6人死亡=サムスン重工業の造船所-韓国
「核戦争、今にも勃発」=米国が原因と非難-北朝鮮次…

時事ドットコムニュース > 国際 > シリア攻撃は「夕食後の余興」=米商務長官発言、メディアは批判



記事/キーワード 検索 オフィス版

シリア攻撃は「夕食後の余興」=米商務長官発言、メディアは批判

【ワシントン時事】ロス米商務長官は、トランプ政権が4月に実施したシリアへのミサイル攻撃について「夕食後の余興」だったと例えた。米誌バラエティー（電子版）が1日、カリフォルニア州で開かれた経済会合での発言を伝えた。



ロス米商務長官=4月11日、ワシントン（EPA=時事）

報道を受け、NBCテレビ解説者はトランプ政権に目立つ「軽々しい発言だ」と指摘するなど米メディアで批判が出ている。

シリア攻撃は米東部時間4月6日夜、トランプ大統領が中国の習近平国家主席を夕食会で歓待している最中に実施された。ロス氏は、デザートとともに習氏に攻撃について説明されたと述べた上で、「夕食後の余興代わりだった。大統領に何ら費用は生じなかった」と語ったという。

しかし同誌が報じたロス商務長官の発言を紹介したUSAトゥデー紙は、攻撃に使った巡航ミサイル59発分の費用だけで約8000万ドル（約90億円）に上ると指摘した。（2017/05/03-06:48）

関連ニュース

【国際記事一覧へ】 【アクセスランキング】

フォーカス



アクセスランキング 国際 一覧へ

- 1 北朝鮮問題の外交解決へ協力=米口首脳…
- 2 伊アリタリア航空が破綻=運航は継続
- 3 「私が米大統領だった」=メール捜査公…
- 4 対北朝鮮、中国は圧力強化を=次期大使…
- 5 米アップル、5四半期ぶり増益=大画面…

おすすめ記事

Grid of recommended articles with images and titles:

- マクロン氏優勢維持=両候補の主張、共感呼ばず-決選投票まで1週間・仏大統領選
- 日韓への核攻撃「現実的脅威」=米長官、北朝鮮との外交凍結要求-安保理関係国会合
- 温暖化対策見直しに抗議=米首都で大規模デモ
- 「偉大な米国への戦い」訴え=就任100日で演説-トランプ大統領

動画特集 360度動画 一覧へ